

令和7年11月(第1回)臨時会
令和7年12月(第4回)定例会

令和8年2月1日 発行

せんなん 議会だより

2026

2

No.96



六尾牛神社

12人が一般質問で市の考え方を問う

おもな
内容

小中学校給食費負担軽減補助金を含む746万8千円の補正予算を可決
こども誰でも通園制度開始に伴う運営基準等を定める条例を制定
人事院勧告による議員報酬、一般職員等の給与を改正

市議会
ホームページは
こちら



<https://www.gikai.city.sennan.osaka.jp/>

一般質問 (12月3日)

松本直也
(無所属)



1. 福祉施策

- ①障がい者支援について (2点質問し要望を行う)
- ②生活保護等について (2点質問し要望を行う)

2. 公共施設における防災

- ①防災拠点について (4点質問し要望を行う)

3. 観光振興・地域活性化

- ①観光振興について (5点質問を行う)
- ②成長戦略について (7点質問を行う)
- ③地域活性化について (2点質問し要望を行う)

※一般質問の内容（録画映像）はYouTubeでご覧になれます。
ぜひ上記の二次元コードからご視聴ください。

石橋正敏
(大阪維新の会泉南市議団)



「これが、全国学力・学習状況調査の実物問題です。
みなさんも解いてみてください。」

令和7年度中学校・数学の出題①

下の1から9までの数の中から素数を選び、選んだマーク欄を黒く塗りつぶしなさい。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 (原文のまま)

正解 2, 3, 5, 7
全国 31.8% 大阪府 31.2% 泉南市 30.8%

| | 泉南市 | 大阪府 | 全国 |
|---------------------|-------|-------|-------|
| 1,2,3,5,7と答えた人 | 13.8% | 21.0% | 19.5% |
| 1を素数と誤解→「定義が曖昧な誤り」 | 11.2 | 8.6 | 8.7 |
| 奇数=素数と誤解→「思い込み型の誤り」 | 0.8 | 0.7 | 0.7 |

「誤答」には勘違いで済むものと、理解不足を示すものがあります。
泉南市では、無回答率が1.3%と、全国平均の2倍と上回っています。そこで一般質問では、
問 正解・不正解だけでなく、「どう間違えたか」をみることが、学びの改善につながります。
教育長は、現場経験を踏まえ、どのように捉えておられますか。
答 教育長の答弁を含む質問の全内容は、二次元コードから視聴できます。

◆対教師暴力
泉南市の現状と課題を報告しました。

◆不登校の保護者支援
文科省の令和8年度予算「保護者等への相談支援体制強化事業（新規）」の活用を提案しました。

◆恋するせんなん ChocoMarket
過去2回の「売上げ」、「入場者率」を提示し、第3回開催の「勇気ある中止か、延期」を確認しました。

◆MIRAIプロジェクト
大阪教育大学と兵庫県三田市の取り組み「対話側AIによる学校教育のコミュニケーション」を情報共有しました。

質問者自身が作成した原稿を原文のまま記載しています。
記事のくわしい内容については、二次元コードを読み取り動画をご覧いただけます。
質問者にお問い合わせください。
議長・副議長は会議の進行のため一般質問は行いません。



一般質問 (12月4日)

工藤智恵子
(公明党)



1. LINE通報制度をはじめとするネット発信強化について

- ①LINE通報制度について
- ②YouTubeやその他SNSでの広報活動について
- ③アンケートの全市民対象設定について

2. ゴミ対策について

- ①リチウムイオン電池・モバイルバッテリーの回収について
- ⇒☆市役所に回収箱設置を前向きに検討と答弁！

3. 高齢者福祉の充実について

- ①もの忘れ検診について
- ②認知症対策について
- ③歯科検診の近況について
- ④災害時の各課情報共有について
- ⑤補聴器購入費助成制度の拡充について
- ⇒拡充要望

4. 教育環境の充実について

- ①英語教育の充実や勉強時間の確保について

質問者自身が作成した原稿を原文のまま記載しています。
記事のくわしい内容については、二次元コードを読み取り動画をご覧いただけます。
質問者にお問い合わせください。
議長・副議長は会議の進行のため一般質問は行いません。



添田詩織
(自由民主党)



1. 北朝鮮人権侵害問題啓発週間について

- Q. 本市の取り組み
- A. 本市では、アニメ「めぐみ」を活用した学習指導例を作成し、市内小中学校に周知を行っている。
- Q. 拉致事件以外の北朝鮮による人権侵害
- A. 思想、表現及び宗教の自由の侵害、差別、移動及び居住の自由の侵害、食料への権利及び生存権の侵害、恣意的拘禁、拷問、処刑及び強制収容所、拉致及び強制失踪など。

2. 誘客連携による地域活性化事業とロングパークについて

- 7億7千万円の公金をイベント事業に費やしたものも関わらず、ロングパークのキャンプ場・グラウンドゴルフ場・店舗の撤退が相次ぐ現状について追及。（Park PFI事業の失敗事例になりつつある）
- ワールドビーチエキスポ⇒420万円の赤字/ハロウィン⇒320万円の赤字
- パームツリー⇒300万円の赤字
- ※経済効果と呼ぶには程遠く、単に公金を委託企業に丸投げし、無理やり経済効果を生み出したただけに過ぎない！

- Q. ロングパーク駐車料金の市民優遇措置や改定、会場使用料改定の進捗
- A. 進展なし。（むしろ駐車料金は値上がりしている状態）

3. 自治体専用SMSの活用について

- Q. 本市の国保の収納率と、大阪府内での収納率の順位と滞納額越額
- A. R6 91.81% 40位 / R6→R7 (収入未済額) 278,136,159円
- Q. R6年度の本市の保険者努力支援制度の集計840点満点中何点で、そのうち収納率の項目点数と、大阪府下での順位は何番目か。
- A. 840点満点中300点 収納率に至っては100点満点中0点 43市町村中39位
- Q. 自治体SMS導入により滞納対策・職員の業務負担軽減・経費削減等につながる。
- A. 全庁的に導入を検討する。

大森和夫
(日本共産党)



「これが、全国学力・学習状況調査の実物問題です。
みなさんも解いてみてください。」

令和7年度中学校・数学の出題①

下の1から9までの数の中から素数を選び、選んだマーク欄を黒く塗りつぶしなさい。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 (原文のまま)

正解 2, 3, 5, 7
全国 31.8% 大阪府 31.2% 泉南市 30.8%

| | 泉南市 | 大阪府 | 全国 |
|---------------------|-------|-------|-------|
| 1,2,3,5,7と答えた人 | 13.8% | 21.0% | 19.5% |
| 1を素数と誤解→「定義が曖昧な誤り」 | 11.2 | 8.6 | 8.7 |
| 奇数=素数と誤解→「思い込み型の誤り」 | 0.8 | 0.7 | 0.7 |

「誤答」には勘違いで済むものと、理解不足を示すものがあります。
泉南市では、無回答率が1.3%と、全国平均の2倍と上回っています。そこで一般質問では、
問 正解・不正解だけでなく、「どう間違えたか」をみることが、学びの改善につながります。
教育長は、現場経験を踏まえ、どのように捉えておられますか。

答 教育長の答弁を含む質問の全内容は、二次元コードから視聴できます。

◆対教師暴力

泉南市の現状と課題を報告しました。

◆不登校の保護者支援

文科省の令和8年度予算「保護者等への相談支援体制強化事業（新規）」の活用を提案しました。

◆恋するせんなん ChocoMarket

過去2回の「売上げ」、「入場者率」を提示し、第3回開催の「勇気ある中止か、延期」を確認しました。

◆MIRAIプロジェクト

大阪教育大学と兵庫県三田市の取り組み「対話側AIによる学校教育のコミュニケーション」を情報共有しました。

堀口和弘
(自由民主党)



1. 成長戦略について

- ・企業誘致の目標値と成果
- ・「成長マトリクス」から考える成長のフレームワークについて
- ・政策区域の見直しによる「次世代への投資」について

2. プロモーションについて

- ・交流人口から関係人口へ。関係人口から定住人口への考え方について
- ・戦略的に政策目標のターゲットを定めているか

3. 農業施策について

- ・政府が取り組む「農業構造転換集中対策期間」における泉南市の取り組み
- ・基幹的農業従事者の減少を受けて、持続可能な農業環境に変えていく必要性

4. 公共施設整備について

- ・国の制度を活用した有利な再編手法について

今定例会における私の質問は、1、物価高対策について2、学校給食事業について3、老朽化した公共施設について4、家庭用廃食用油の活用について質疑しました。

中でも、物価高対策についてでは、市民の皆様からお寄せ頂く声を直接訴え、具体的には、スピード感を持って、幅広く、実感が伴う支援策の必要性を訴えました。

更に、事業内容や予算規模までを意識し、踏み込んだ議論をしました。

学校給食事業については、我々議会で行った小中学校の給食試食会を踏まえ、もう1品2品と充実した給食事業の在り方を訴え、4月から国が予定している給食の無償化についての現状を問い合わせ、無償化実施に向けて、公会計化の実現に向けてその必要性について質疑しました。

家庭用廃食用油の活用については、SAF（持続可能な航空燃料）の取り組みとして、先進事例を紹介し、更に戦略的な今後の取り組みについて期待しました。

竹田光良
(公明党)



一般質問 (12月5日)

谷 藤 麻由奈
(大阪維新の会泉南市議団)



中 田 佳 子
(公明党)



1.稼ぐ行財政改革について

基金の戦略的な運用について、これまでの提案を踏まえ改めて質問。9月から新たに基金運用が開始され、短期間で1,000万円を超える運用益が見込まれているとの答弁があった。新たな税負担や職員の過度な業務増を伴わず、市民から預かった財源を有効に活用し、具体的な成果につなげた点は大きな前進であり、「稼ぐ行財政改革」の重要性を訴えた。



2.ひとり親家庭への支援強化について

養育費保証制度の導入を以前から提案しており、今回の質問で進捗を確認。養育費は子どもの権利との認識のもと、他市事例も参考にしながら、導入に向けた検討を進めいくとの答弁が示された。

3.学校給食について

学校給食の質向上と、将来を見据えた安定的な提供体制の充実について質問。

4.人事について

働きやすい職場環境の整備と、人材確保に向けた取り組みについて質問。

楠 成 明
(日本共産党)



竹 田 祐 平
(大阪維新の会泉南市議団)



1.物価高対策を一日も早く

・市内で買い物をすればポイントがつく地域ポイントの導入に対し、検討中と答弁がありました。
・小中学校給食の無償化は国の動向をみて判断すると答弁がありました。
・消費税減税、インボイス廃止が国民の願いです。

2.危険な廃プラの積み上げの解決を

・牧野地区の倉庫敷地内に積み上げられた使用済みプラスチック(廃プラ)について火事などの危険性について質問しました。9月議会以降、廃プラは少し減りましたが、市に引き続き、業者に改善を行いうように求めました。

3.歩道にある電柱の撤去など改善を

4.温暖化対策実行計画の目標達成に向けて風力、中小水力、バイオマスなど再生可能エネルギーの導入を求める。

質問者自身が作成した原稿を原文のまま記載しています。
記事のくわしい内容については、二次元コードを読み取り動画をご覧いただけます。
議長・副議長は会議の進行のため一般質問は行いません。



委員会審査のようす

総務産業常任委員会

議案
第3号

泉南市議会議員及び泉南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び泉南市議会議員及び泉南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正について

内 容 公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動用ポスター及びビラ作成に係る公営の単価を引き上げるため条例を改正するもの。

問

候補者1人当たりいくら増額になるのか？

答

選挙運動用ポスターについて総額の限度額が、40万4,028円、今回の改正により41万1,480円となり、7,452円の増額。
ビラについて、市長選挙は、12万3,680円、今回の改正により13万4,080円となり、1万400円の増額。また、市議会議員のビラについて、3万920円、今回の改正により3万3,520円となり、2,600円の増額。（選挙管理委員会）



傍聴してみませんか



本会議は誰でも自由に傍聴することができます。
(児童、乳幼児は議長の許可が必要です。)

市議会の活動を知り、市政の内容をより理解していただくためにも、ぜひ本会議を傍聴してください。
本会議の傍聴を希望される方は、会議の日の当日に傍聴席入口の受付で、住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券を受け取って入場してください。
(車椅子による傍聴も可能です。)

議案
第8号

議会に提案された予算や条例などの議案は、所管の委員会で審査されます。委員会の審査を経て、本会議で最終的に賛否の採決が行われます。
※議案名は一部省略して記載しています



録画映像はこちら▶

議案
第5号

泉南市個人番号の利用に関する条例の一部改正について

内 容 地方公共団体情報システムの標準化に伴い、住民基本台帳に記載されていない者の情報の管理を行う住登外者宛名番号管理機能が標準化システムに実装されることにより、当該機能に関する事務を個人番号の独自利用事務として追加するとともに、管理する住登外者宛名情報を必要な範囲で利用及び提供を可能とするほか所要の改正を行うため条例を改正するもの。

問

条例の改正に伴い、市民側からの具体的なメリットとしてはどのようなものがあるのか？

答

今回の条例改正に伴い、住登外者宛名番号管理機能を使って住登外者の方に対して1つの番号を付番して管理することで行政事務の効率化が図れ、また、条例に規定している事務の範囲内で市長部局、教育委員会間で個人番号を含む情報の提供が可能となることで各種サービス提供などの円滑化につながる。（デジタル推進課）

議案
第8号

泉南市下水道条例の一部改正について

内 容 近年頻発している大規模災害時における下水道施設の機能維持と被災された住民の皆様の生活再建を迅速かつ円滑に進めるため条例を改正するもの。

問

災害が起こり水道管を修理する際、他の市町村長から指定を受けた者が泉南市の工事を行うことができるのか？

答

泉南市が指定する業者のみならず、地震等の災害時においては、他の市町村が指定する業者でも排水設備の工事ができる。（下水道課）



厚生文教常任委員会

議案
第2号

泉南市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

内 容 令和8年4月から乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)が実施されるにあたり、設備や運営に関する基準について、国が定める基準をもとに、新たに条例で定めるもの。

問 事業開始にあたって、保育士の人材確保の難しさや事業者への負担、国の財政的な支援が十分でないなどと言われているが、4月実施に向けて、本市の現状は?

答 12月現在、制度実施に伴い施設への給付費のもとになる国が決めた価格設定である公定価格など定まっておらず、今後、国から示される見込みである。保育士の確保など課題はあるが、4月から「なるにっこ認定こども園」での事業実施に向け、人材確保や施設改修などの作業を進めている。(保育子ども課)

問 新しい制度では、障害の有無にかかわらず、0歳6ヶ月から3歳未満の子どもが対象であるため、保育や看護などの資格のある保育士の確保の見通しは?

答 初めて採用された職員を充てるのではなく、子どもの関わりや遊びなどについての専門的な知識や経験があり、また、保護者の孤立や育児の不安、悩みの解消を支援する職員の配置も必要と考えている。(保育子ども課)

問 4月からは「なるにっこ認定こども園」で事業が始まるが、民間事業者を含め、市内全域に拡大の予定は?

答 国の公定価格が示されていないことから、民間事業者の参画が遅れているが、制度の詳細が示され、採算が取れる見通しがつけば、参画する事業者も現れると考えている。一方で、市では、現在、就園前の子どもを対象にした、地域子育て支援センター(ひだまり)があることから、新制度の利用者がどれくらいあるか、不透明であるため、状況をみながら段階的な拡充を検討する。(保育子ども課)

問 新制度を利用するまでの手続きは?

答 まず、保育子ども課にオンラインによる利用申請を行い、市内に住所があるか、利用できる子どもが0歳6ヶ月から3歳未満の子どもか、どこの施設も利用していないか、など申請内容を審査したのち、認定証とオンラインで使用する際のIDを発行するので、オンラインで利用したい施設を選び、事前の面談を終えれば、利用の申込みが可能となる。また、市内だけでなく市外の施設を利用したいときも同様の手続きとなる。(保育子ども課)

録画映像はこちら▶



問

子どもの適切な受け入れのため、安全の確保は?

答

今回、新たに制定する条例では、事業所ごとに設備の安全点検や職員の安全に関する訓練や研修、安全に関する計画の策定を求めており、基準を満たした事業者だけが新制度を実施できる。不注意による事故等に対応するため、令和8年度予算に賠償責任保険の加入費用を計上する予定。(保育子ども課)

議案
第4号

泉南市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について

内 容

国の電気通信事業法及び日本電信電話株式会社等に関する法律の改正により、移動端末設備（スマートフォンや携帯電話、PHSなど）の定義規程に移動があつたため、市の条例で引用している電気通信事業法の条項等を改正するもの。

問

市では、マイナンバーカードやマイナンバーカードの電子証明書機能を搭載したスマートフォンで住民票・印鑑証明書の発行がコンビニで交付できるサービスを提供しているが、利用状況は?

答

4月からの半年間で、コンビニで住民票が約3,400件、印鑑証明書が約2,350件の交付があった。(市民課)

議案
第7号

泉南市手数料条例の一部改正について

内 容

介護保険法の改正により、指定介護予防支援事業者の指定対象が拡大されたことに伴い、指定居宅介護支援事業者及び指定介護予防支援事業者の指定の更新の申請が同時に行われたときの手数料を定めるもの。

問

居宅介護支援事業所が介護予防支援の指定も受けることができるようになり、更新の申請が同時にできるようになったことですが、この指定の拡大による利用者への影響は?

答

利用者の状態が要支援から要介護へ移行した場合でも、同じ事業所が引き続き担当することで、担当ケアマネジャーが変わることなく、質の高い一貫したケアプランの作成が可能となる。(長寿社会推進課)



こども 誰 でも
通園制度
子ども家庭庁のウェブサイトに
制度の説明があります

令和7年度予算審査特別委員会

議案
第9号

令和7年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第6号）

内 容

【歳入】困難な問題を抱える女性支援推進等事業費補助金の新規計上75万6千円
【歳出】小中学校給食費負担軽減補助金490万6千円、損害賠償請求事件に係る弁護士報酬（成功報酬等）の増額279万9千円

問

今回の補正予算で、困難な問題を抱える女性支援推進等事業費補助金75万6千円が新規計上されているが、女性を取り巻く困難な問題の状況と問題解決にどう対応するのか?

答

虐待や障害による生きづらさ、性暴力被害、生活困窮など、女性を取り巻く問題は複雑、多様化していることから、その発見に努めるとともに、相談者に対して、専門的技術に基づいて必要な助言を行う女性相談支援員を配置する。(人権推進課)

問

女性相談支援員を配置することで、どのような効果が期待されるのか?

答

カウンセラーによる相談面談や電話相談のほか、職員が対応する相談があるが、より専門的な知識や経験を持つ女性相談支援員を配置することで、継続的に関わりを持てる点が強化され、配偶者からの暴力被害等の相談や必要な援助を行うことができるため、今以上に困難な悩みを持つ女性への支援につながる。(人権推進課)

問

物価高騰による給食費の変動はあるか?

答

子育て世代の負担軽減のため令和5年度から給食費を500円補助という形で無償化を挟みながら令和7年度まで続けているが、物価高騰により国の交付金の補助では賄い切れないので補正予算を計上したもの。給食の委託業者とは長期契約のため、物価高騰による経費等の値上げの交渉はない。(教育総務課)

問

児童虐待防止を呼びかけるオレンジリボンと女性に対する暴力根絶のパープルリボンについてどのように周知しているのか?

答

人目につかない市役所のトイレ内などにもDV相談等できる相談窓口があることを知りいただくような工夫や、子どもに対する虐待に関しては、春休み、夏休み、冬休み、それぞれの長期休暇の前に各学校にチラシを配布。(人権推進課、家庭支援課)

録画映像はこちら▶



泉南市役所トイレ内のポスター周知の様子

11月 臨時会 議会役員を改選

11月11日に開催された臨時会で議会の役員改選が行われ、議長に河部 優議員、副議長に井上 実議員が選出されました。



議長
河部 優



副議長
井上 実



監査委員
大森 和夫

| 委員会名 | 委員長 | 副委員長 | 委員 | | |
|-------------------|--------|--------|-----------------|-----------------|----------------|
| 総務産業常任委員会 | 竹田 光良 | 楠 成明 | 中田 佳子 添田 詩織 | 河部 優 石橋 正敏 | 谷藤 麻由奈 |
| 厚生文教常任委員会 | 古谷 公俊 | 工藤 智恵子 | 松本 直也 堀口 和弘 | 竹田 祐平 田畠 仁 | 井上 実 大森 和夫 |
| 議会運営委員会 | 堀口 和弘 | 石橋 正敏 | 竹田 光良 | 谷藤 麻由奈 | 大森 和夫 |
| まちづくり等成長戦略調査特別委員会 | 谷藤 麻由奈 | 中田 佳子 | 松本 直也 井上 実 | 竹田 光良 堀口 和弘 | 楠 成明 古谷 公俊 |
| 学校等公共施設調査特別委員会 | 添田 詩織 | 竹田 祐平 | 中田 佳子 田畠 仁 | 工藤 智恵子 大森 和夫 | 河部 優 石橋 正敏 |
| 令和7年度予算審査特別委員会 | 竹田 光良 | 谷藤 麻由奈 | 工藤 智恵子 添田 詩織 | 松本 直也 大森 和夫 | 竹田 祐平 石橋 正敏 |

議会のうごき



中学校給食の「いま」を知る 中学校給食を実食

泉南市の中学校給食は、平成28年から市内全中学校で民間調理業者が調理した給食をデリバリー方式により実施しています。議会では、9月の小学校給食の試食に続き、中学校給食の内容、量など現状を知るために、試食を行いました。



試食会のようす



大阪府市議会議長会 議員研修会に参加

大阪府市議会議長会主催の「第65回大阪府市議会議員研修会」が、堺市民芸術文化ホールで開催されました。当日は、大阪けいさつ病院院長 澤芳樹氏（大阪大学特任教授）を講師に招き、「医学のレジリエンス～みらいへの挑戦と貢献～」をテーマに今後の医学の方向性についてお話をいただきました。



議会改革に取り組んでいます 議会改革懇談会

市議会では市民の皆さんに積極的な情報公開や発信を行い、より市政に関心をもってもらえるよう議会改革懇談会を設置し、改革に取り組んでいます。

議長から諮詢された、①議員報酬について、②政務活動費のあり方について、③議会基本条例の全体の目的達成に対する検証について、6回の会議を開催し、議論を重ね、このたび第1次答申として議長に提出いたしました。

【答申のおもな内容】

- ①社会情勢の大きな変化を鑑み、市長に対し、報酬審議会を開催し、議論を深めるよう求める。
- ②政務活動費の支給の必要性は認められるものの、支給で必要となる財源については、会派間の考えが一致しなかつたため、一旦終了とするが、財源の確保のめどがつけば、再度議論することとする。
- ③基本条例の目的達成について継続して議論する。

地方の声を国に届ける 意見書を提出しました

国会や省庁に対して、市議会の考え方や意思を伝えるため、意見書という形で提出しています。意見書には拘束力はありませんが、受理した機関は、議会の結果を誠実に受け止めなければなりません。今定例会では、審議した結果、1件の意見書が可決されました。

最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書

概要

令和7年6月27日、最高裁判所は、2013年から2015年にかけて行われた生活保護費（生活扶助基準）の引き下げについて「厚生労働大臣の判断は裁量権を逸脱しており違法」との判決を言い渡しました。

この判決により、生活保護利用者の生活費を不当に減らされたことが認められ、国には速やかな被害回復措置が求められています。しかし、判決から時間が経過しているにもかかわらず、具体的な対応が示されていないため、市民の不安が続いている。

生活保護利用者には高齢者や障がい者、母子世帯などが多く含まれ、地域経済にも影響が及ぶことが懸念されます。さらに、生活扶助基準は就学援助など他の制度とも連動しているため、幅広い市民生活に関わる問題です。市議会では、国に対し以下の点を強く要望しました。

- 1、生活保護費の遡及支給など、国の責任による被害回復措置を速やかに行うこと
- 2、生活扶助基準と連動する制度への影響を調査し、必要な対応を図ること
- 3、違法とされた基準改定の経過について、原告や関係者を交えた検証を行うこと

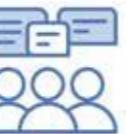
【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣

紙面の都合上、概要を記載しています。原文は二次元コードを読み取るか、市議会ウェブサイトで見ることができます。



令和7年第4回定例会 本会議で行われたおもな討論



国の国家公務員の改正給与法が可決されたことに伴い、国に準じ、改正する条例案及び報酬等の引き上げによる人件費の増額の補正予算案が最終日に追加提案され、審議の結果、いずれも可決されました。

議案第10号 議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

内容 (議会議員の期末手当支給月額の引き上げ)

期末手当の支給月額を0.05か月を引き上げ、現在の年間4.55か月から4.60か月に改正



なり手不足と言われている議員の処遇改善は否定しないが、人事院勧告を理由に引き上げすることは、市民が物価高による生活の厳しさを実感されている中で、その原資が、市民の税金であることを考えると市民サービス充実や生活支援にまず充てられるべきであり、議員自らの期末手当を引き上げることについては、慎重であるべきと考える。

議案第13号 令和7年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第7号）

内容 (人事院勧告による人件費の増額)

議員の期末手当、一般職員等の期末手当等の改正による人件費の増額（2億1,304万円）



補正予算には、議会議員の期末手当の引き上げによる人件費だけでなく、一般職員等の給与改定にかかる人件費も含まれており、一般職員等の引き上げには賛成であり、議員の期末手当の引き上げにかかる条例案が可決されたことを真摯に受け止め、市政運営を停滞させることなく、市民生活を支える行政サービスを着実に進めるため賛成する。



【令和7年第4回定例会 議案賛否一覧】 ○→賛成 ×→反対 欠→欠席 ←→報告事項のため、採決はとりません

| 議案番号 | 案件名 | 結果 | 大阪維新の会 | | | | | 公明党 | | | 自由民主党 | | | 日本共産党 | | 無所属 | |
|---------------------------|---|--------|----------|---------|-----------|---------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|---------|----------|---------|---------|----------|
| | | | 石橋 正敏 | 古谷 俊 | 谷藤 麻由奈 | 井上 実 | 竹田 祐平 | 竹田 光良 | 中田 佳子 | 工藤 智恵子 | 堀口 和弘 | 添田 詩織 | 田畠 仁 | 大森 和夫 | 楠 成明 | 河部 優 | 松本 直也 |
| 泉南監報告 第10号、11号、12号、13号 | 例月現金出納検査結果報告 | 報告済 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | |
| 議案第1号 | 人権擁護委員を推薦するための意見を求めるについて(宇摩谷 里美 氏) | 適任と認める | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第2号 | 泉南市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | |
| 議案第3号 | 泉南市議會議員及び泉南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び泉南市議會議員及び泉南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第4号 | 泉南市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第5号 | 泉南市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | |
| 議案第6号 | 報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第7号 | 泉南市手数料条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第8号 | 泉南市下水道条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第9号 | 令和7年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第6号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | * | |
| 議案第10号 | 泉南市議會議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | |
| 議案第11号 | 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第12号 | 会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第13号 | 令和7年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第7号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第14号 | 令和7年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第15号 | 令和7年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算（第2号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第16号 | 令和7年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第17号 | 令和7年度泉南市下水道事業会計補正予算（第2号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議員提出議案 第3号 | 最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | |
| 議員提出議案 第4号 | 国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書について | 原案否決 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | | |

※議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。

委員会活動報告

委員会では、先進的な施策や取り組みを行っている自治体等へ視察を行い、調査、研究を行っています。
委員会の活動報告は、議会ウェブサイトに掲載しています。

厚生文教常任委員会

10月16日(木)～17日(金)
岡山県高梁市

- ・小中一貫義務教育学校
「有漢学園について」
- ・高梁市立図書館を含む複合施設について

報告書はこちら



高梁市立図書館

岡山県総社市

- ・ケアラー支援条例の制定について
- ・子育て王国まちづくり事業について



学校等公共施設調査特別委員会

10月28日(火)～29日(水)

報告書はこちら

青森県八戸市

- ・公共施設の有効利用に向けた取組の推進について（八戸市みなと体験学習館、館鼻公園）

岩手県紫波町

- ・公民連携手法による公共施設整備（オガールプロジェクト）、経済開発について（オガールプラザ）

紫波町
オガールプラザ

編集後記

委員長のひとりごと

議場で交わされる言葉は、少し堅く遠く感じるかもしれません。
けれど一つ一つは、私がまちを歩き耳を傾けてきた、子どもや暮ら
し、安心を願う声が出発点です。本紙を手に、機会があれば気軽に
傍聴へ。議会は思うより身近です。

議会報編集委員会

委員長 石橋 正敏 副委員長 松本 直也
委員 工藤 智恵子 / 楠 成明 / 添田 詩織